

Q&A サイトからみた“新型コロナウイルス感染症と日本”

=未曾有のパンデミック、感染拡大の生活影響の甚大さを、かつて例を見ないほど浮き彫りに=
=人々の不安が多岐にわたり、大手メディアの報道とは異なる、“生の声”も急増=

株式会社オウケイウェイヴのシンクタンク、オウケイウェイヴ総研（所長；大山泰）は、世界的に感染が収束していない新型コロナウイルス感染とそれに関係する社会・経済問題などを Q&A サイト「OKWAVE」(<https://okwave.jp>) の質問と回答をもとに量的質的に分析し、ここ数か月の質問者の傾向を探り、調査した。

【オウケイウェイヴ総研：大山（所長）、大矢、高下、宮城、齊藤（データ解析）】

【調査結果のサマリー】

- ・質問タイトル/本文に「コロナ」または「COVID」を含む質問投稿は1~4月間は毎月増加。5月に減少に転じた。
- ・1月時点では“対岸の火事”のような見方がある一方、すでに医学／疫学的リスクや今後の経済影響についての質問も見られた。
- ・2月から質問は急増し、「肺炎」「感染」「治療」「免疫」と言った医療に関するワードが強く関連付けられた。
- ・3月からは女性の質問比率が増加。感染予防、感染防止の手段への知見は不足し、多くの人が自主的にリスク回避を考えるなど、混乱と困惑があったことが読み取れた。
- ・4月からはコロナというウイルス自体への不安から、コロナによって生じた生活環境、人間関係への不安へと関心がシフトし始める傾向が読み取れた。
- ・5月は医療に関する話題よりも、仕事や恋愛の話題がやや強く出ており、多様なカテゴリにコロナ感染拡大を背景とした質問が散らばりはじめ、影響範囲の広さがうかがえた。

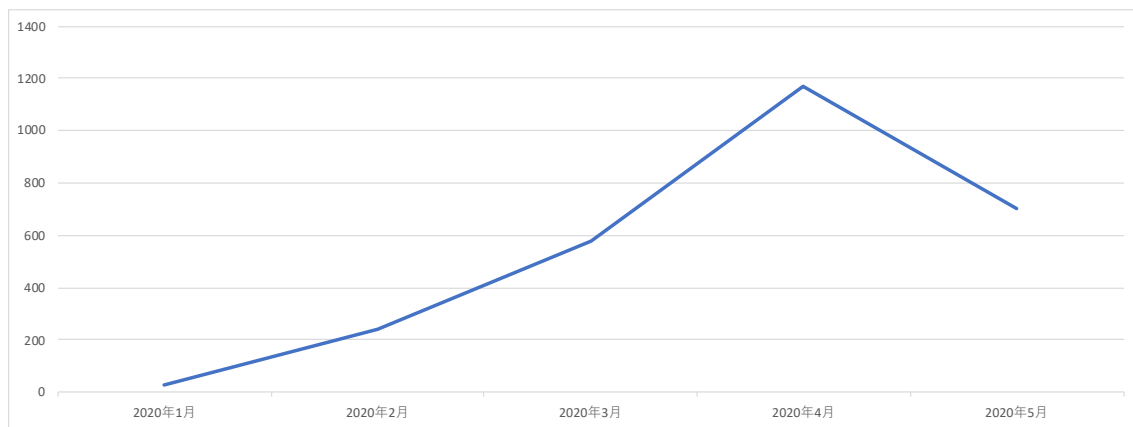


図1：Q&A サイト「OKWAVE」での「コロナ」または「COVID」を含む質問投稿数の推移

【各月の分析】

2020年1月の投稿は27件。今年初めは中国での“新型の感染症”発生との報道も多く、いわば“対岸の火事”のような見方も多かったとみられるが、質問者の中にはすでにこのころから、医学/疫学的リスクや今後の経済影響などについて鋭い質問も見られた。

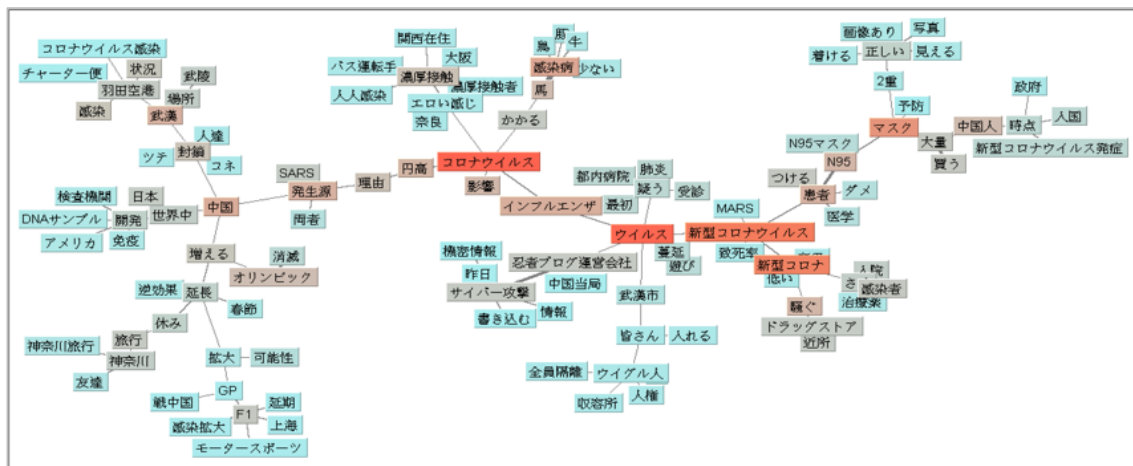


図2：1月のコロナウイルス関連の質問投稿に含まれるキーワードの関連性

<質問投稿の一部>

Q. 新型コロナウイルスはなぜこんなにも騒がれている？ <https://okwave.jp/qa/q9706536.html>

Q. コロナウイルスにおける影響について <https://okwave.jp/qa/q9705942.html>

2020年2月には投稿数が急増。毎月、30代・40代の投稿が上位1位、2位を占めた。

報道・メディアの情報量も各段と増加し、質問内容も多岐にわたり、「特定の施設について、行っても大丈夫なのか」「死亡率」、「オリンピック」、「マスク」と幅広い話題の Q&A がなされた。

また、2月から「肺炎」「感染」「治療」「免疫」と言った医療に関するワードが強く関連付けられ、「怖い」というワードも増え死者数の情報から、国内での感染拡大傾向が顕著になりつつあった状況への不安が読み取れる。2月はクラスター発生も話題となり「感染拡大」「パンデミック」というワードも、「イベント」、「オリンピック」というイベントに絡めた質問なども増えた。

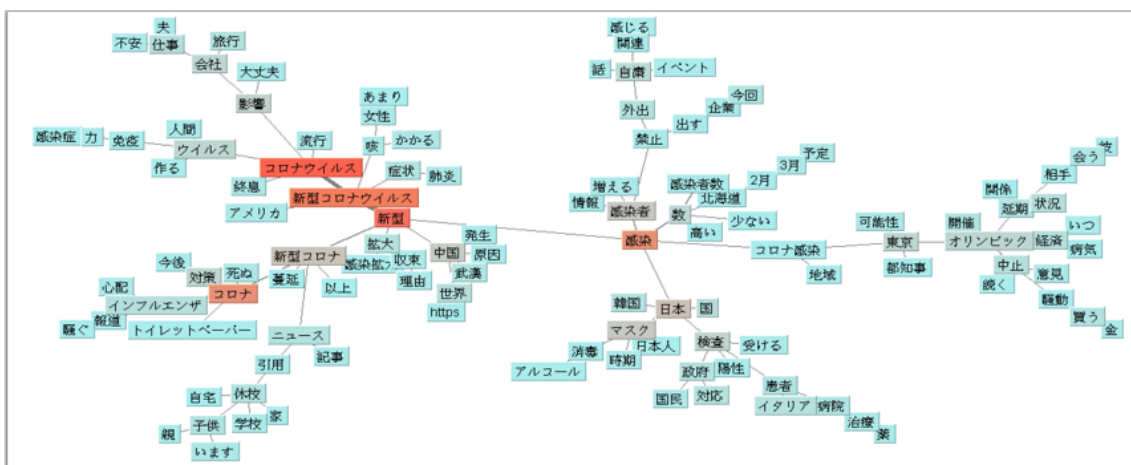


図4：3月の新型コロナウイルス関連の質問投稿に含まれるキーワードの関連性

< 質問投稿の一部 >

- Q. 転職について <https://okwave.jp/qa/q9718345.html>
- Q. 安倍政権の何が一番良くないところですか？ <https://okwave.jp/qa/q9718378.html>
- Q. 新型コロナウイルスについて <https://okwave.jp/qa/q9718411.html>

2020年4月には、政府の緊急事態宣言が発令され、日本全国で本格的な“ステイホーム”自粛生活が本格化していく。その中でQ&Aサイトでは、コロナというウイルス自体への不安から、コロナによって生じた生活環境、人間関係への不安へとシフトしたと思われる。全体の質問回答の傾向は3月から大きな変化はないものの、恋愛相談なども増えてきて（「彼女に会いたいけど会っていいんでしょうか」など）、「彼氏」「彼女」「婚活」「飲み会」「隣人がうるさい」などの質問テーマも増加。ソーシャルディスタンスや（県をまたぐ）移動制限など、多くの人が様々な悩みを多く抱え、本格的な外出自粛生活の中での影響が広く人間関係、さらに経済不安の急速な現実問題化など、日々の生活に及んでいることが顕著になってきていた。4月には、疾病としての新型コロナウイルスとの闘いに加え、外出自粛の環境の中での生活の変容、生活環境の激変、経済状況の急激な悪化の中、いわば“自分自身との闘い”にシフトしているような状況を読み取ることができた。

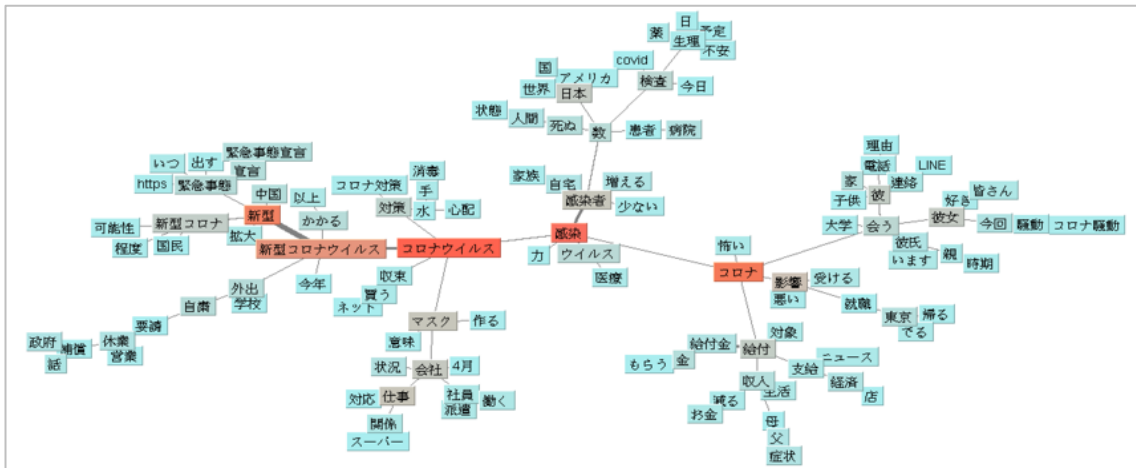


図5：4月のコロナウイルス関連の質問投稿に含まれるキーワードの関連性

< 質問投稿の一部 >

- Q. 来月お仕事を転職する事になり、片思いしてる人に告白 <https://okwave.jp/qa/q9729879.html>
- Q. コロナ 実家に帰るかどうか <https://okwave.jp/qa/q9730016.html>
- Q. コロナウイルス騒ぎで諸かっている事業は何ですか？ <https://okwave.jp/qa/q9730074.html>

2020年5月は、調査対象の「コロナ」「COVID」が含まれる質問は2～4月の増加傾向からはじめて減少に転じた（※「OKWAVE」全体での質問投稿数は4月よりも5月の方が増加）。コロナに関する話題の分布としては「OKWAVE」全体のカテゴリを見渡すと4月とほぼ同じような構成ではあるが、4月と比較し「恋愛相談」(<https://okwave.jp/c520.html>)の質問が、疾病に関するカテゴリ「風邪・熱・インフルエンザ」カテゴリ(<https://okwave.jp/c640.html>)の質問を上回った。疾病としてのコロナそのものに対する理解が進んだか、興味が薄れてきていることが考えられるが、一方で多様なカテゴリにコロナ感染拡大を背景としたと推察される質問が散らばりはじめ、影響範囲の広さもうかがえる。中でも、仕事や恋愛の話題がやや強く出ており、自粛が落ち着いて改めて「結婚」のことを考えたり、「離婚」を検討する動きも見られる。ただ、ニュース等で報道されたような結婚式の延期等の質問は少なかった。また、4月は40代からコロナの収束時期や給付金関連の質問が多く見られたが、5月になってある程度今後を見通せるようになったのか、40代からの質問が減った模様だ。

緊急事態宣言が解除された5月26日以降は月末までに98件の関連質問が投稿された。しかし、緊急事態宣言の解除を受けての質問は「解除されたらどこに行きたいか?」といった質問程度で、今回のコロナ自粛の影響を受けた質問はまだ続くように見えた。

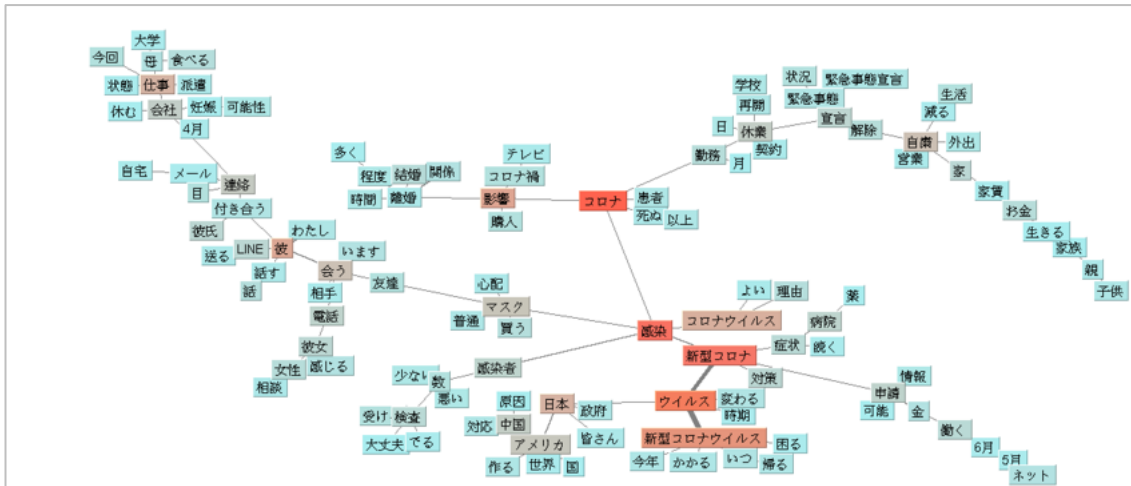


図 6：5月のコロナウイルス関連の質問投稿に含まれるキーワードの関連性

< 質問投稿の一部 >

- Q. これを機に彼氏と別れた方がいいんだろうけど別れられ <https://okwave.jp/qa/q9744504.html>
- Q. 4月から一人暮らしを始めました。 <https://okwave.jp/qa/q9747461.html>
- Q. 大学がしんどい <https://okwave.jp/qa/q9754675.html>
- Q. 緊急事態宣言解除後、初の土日！どこ行きたいですか？ <https://okwave.jp/qa/q9754513.html>

【オウケイウェイウェイヴ総研所長、大山のコメント】

新型コロナウイルス感染の拡がりや、一つの感染症としては、日本では事実上戦後初めての規模の影響を社会全体に与えた。新聞テレビ報道では2月以降、大半、朝から晩までまる1日、ほとんどを新型コロナウイルス関連情報が占め、4月の緊急事態宣言での“自粛生活”よりも前に3月からは人々や社会の雰囲気はかつてない重々しい空気に包まれている。この間、政治の政策、社会の対応、個人個人の生活は、まるで通常の“4倍速”か“5倍速”のような変化を迫られたのはすでに読者の方々には周知のことと思う。こうした中、Q&Aサイト「OKWAVE」では、大手報道メディアでは報じきれない人々の生活、経済などの“生の声”が垣間見られた。

5月25日、政府は緊急事態宣言解除を決定、日本全土で解除したが、6月に入り一部で感染者の増加傾向も再び見られている。決定的な治療法や確実な有効性のあるワクチンが開発されるまでは、“ウィズコロナ”“ポストコロナ”などと言われるこれまでとは全く違う生活を余儀なくされるのは確実で、経済的には1929年の世界大恐慌レベルの不況突入とも言われる中、新しい厳しい状況の中の日本人と日本人の生活の“深層”を今後も Q&A サイト「OKWAVE」から探っていく。

【調査概要】

対象サイト： Q&A サイト「OKWAVE」 <https://okwave.jp>
対象期間： 2020年1月1日～5月31日
調査対象： 質問タイトルか質問本文に「コロナ」または「COVID」が含まれる投稿全
件(2,716件、内訳：1月27件、2月242件、3月576件、4月1,168件、
5月703件)

【本件についてのお問い合わせ先】

オウケイウェイヴ総研 広報担当：
株式会社オウケイウェイヴ 社長室 宮城 重幸 miyagi@okwave.co.jp
社用携帯：080-3582-1276（直通）／FAX：03-6841-7682